

それぞれの地域に
魅力ある拠点を育て、
個性あふれる都市をつくります。

2.多中心核都市構造の充実・強化

広域交流拠点と地域中心核は、後背圏の広がりに応じて地域の生活を支える拠点です。また、高次都市機能拠点は、国際的・広域的な影響を持って札幌の魅力と活力の向上を先導する機能が特徴的に集積する拠点です。これらの拠点を育て、都市全体の均衡ある発展を支えます。

■各拠点の特性に応じた都市開発の誘導と基盤整備

- ・まちづくりの指針の策定
- ・まちづくりの指針に即した都市開発の誘導と基盤整備

■主要な拠点を中心とした地域単位での交通機能の向上

- ・交通需要の円滑な処理に向けた施策の推進
- ・地域特性を生かした交通対策の推進



さまざまなライフスタイルに対応
した住宅地を形成します。

3.多様な住まい方を支える 質の高い居住環境の実現

高齢化や市民ニーズの高度化、多様化が進展する中、市民がそれぞれのライフスタイルに応じて住まい方の選択が可能となることが望まれます。そのため、地区の特性に応じた多様な住宅地を形成し、それぞれの居住環境の質を高めていきます。

■都心周辺部、地下鉄沿線などにおける居住の誘導

- ・協働型地域まちづくりによる居住環境の向上
- ・質の高い高密度な複合市街地の形成
- ・防災上の課題のある地区の改善
- ・総合的な居住誘導施策の展開

■住要求の変化を踏まえた郊外住宅地の質の維持・向上

- ・成熟した郊外住宅地の居住環境の維持・保全
- ・低・未利用地での魅力ある郊外住宅地の形成

